

1. 大町キャプテンの墓参

大町キャプテンがフィドラーズグリーンに旅立たれて、13年になります。その命日の7月8日(月)に墓参に行こうと岩尾さんから提案があり、参加者を募りました。



大町家のお墓

そして今日、猛暑の中、地下鉄外苑前に午後4時に集合、さすが船乗り、2分前に揃いました。そして青山霊園へ。都心にあつて緑あふれる墓地は、公園のよう。幹事役として、お花、線香までは準備したものの、草刈り鎌は忘れてました。やや草ぼうぼうのお墓でしたが、大町さんゴメンナサイ。墓

石を洗い、花を活け、線香を手向け、全員で「遙かな友に」。大町さん、ありがとうございます。原田さん持参の「おつな寿司」の稲荷寿司(大町さんご夫妻の大好物)、倪さん持参のアルコールもお供えました。

大町家の墓石には、「正人 平成二十三年七月八日 七三才」と刻まれてましたが、



大町キャプテンの墓前で

その右には「正哉 平成十九年二月

三日 四十才」とありました。正哉さんにはシーシャンティの訳文を書いていただいたりしたこともあります。大町さんご夫妻の愛するご長男でした。

2. 忠犬ハチ公のお墓

大町家のお墓から40メートルほど先に、忠犬ハチ公の飼い主、上野英三郎教授の墓



ハチ公の墓

所があり、その一角にハチ公も眠っています。ハチは上野先生没後10年間、渋谷駅改札に通い詰めました。

(編集注: 山路さんは上野先生の直系門下です。)

3. 酒井峯男さんの墓参

本日のもうひとつのイベントは、元B2、重低音の魅力の酒井さんの墓参でした。酒井さんは足腰が不調で、数年前に退団されました。退団後はなかなか消息もつかみにくく、岩尾さんが電話したところ、昨年お亡くなりになったと判明、そして墓所は、青山霊園の隣の梅窓院(ばいそういん)。それで、大町さん、酒井さん墓参ツアーとなったわけです。



酒井家のお墓

墓誌には、「穩雲浄峯 信士 令和五年五月十二日 寂 俗名 峯男 享年八十七歳」と刻まれており、墓石の後ろには一周忌の卒塔婆が並んでおりました。

そして改めて、遙かな友に。酒井さん、楽しくやっていますか。



酒井さんの墓前にて

4. 御斎(おとき)

暑い日なので、駅に一番近い居酒屋を予約しており、駆け込みました。お二人(と一匹)に献杯。でっかいカラアゲなどを肴に、ビール、ノンアル、サワー、コーラ、麦茶が進みました。先ほどのおつな寿司は、ここでお裾分けしました。

そうそう、参加者は、T1:丸山、木村[生花代参加]、T2:岡本、小永井、B1:伊藤、鶴野、倪、原田、B2:岩尾、植木、山路、そして、大久保キャプテンでした。

(B2 山路永司)